

第1468回 例会 (平成29年12月8日)

本日のプログラム ゲスト卓話 「世界には、こんなに素晴らしい国がある」
～世界の花栽培から～ 井波 恒雄様

前例会の記録 (第1467回 平成29年12月1日)

- ・会員数 42名
- ・出席者 36名 ・出席率 85・71%
- ・欠席者 6名 奥野 狩屋 棕梨 岡原 越智 北殿の諸君

11月12日メーキャップ後の出席率 100%につき補正なし

- ・ゲスト 栗谷川 虹様 ・ビジター 枝木 恭平様・津田 謙二様 (笠岡 RC)
- ・会長報告 本日は、国際ロータリー創立112年と282日に当たり、笠岡東ロータリークラブは創立30年と353日に当たります。

11月26日、笠岡市青少年健全育成推進大会が中央公民館であり、私が出席して参りました。

本日のゲストである栗谷川 虹様は、幕末の儒学者 関藤 藤陰の青年時代を書かれた「茅原の瓜」という小説で、第7回岡山吉備の国「内田百聞文学賞」長編小説部門最優秀賞を受賞された作家さんでいらっしゃいます。ようこそお出で下さいました。

幹事報告 RI日本事務局より、財団室 NEWS12月号をメールにて頂いております。

ロータリーレートのお知らせです。12月は1ドル112円です。

ロータリーの友事務所より、事業報告書を頂いております。

笠岡 RC 国定ガバナー補佐様より、IM と親睦チャリティーゴルフ大会のご案内と登録申し込み書を頂いております。

日時：平成30年3月25日(日)13:00～ 会場：笠岡グランドホテル 登録料：8,000円

ゴルフは、平成30年3月18日(日) 場所：瀬戸内海ゴルフ倶楽部 登録料：3,000円です。

- ・委員会報告 なし
- ・配布 週報 ガバナー月信
- ・食事 焼き魚定食

◎スマイル(12月度お誕生日：大嶋元義,恵谷龍二,石田官義,池田孝の諸君 結婚記念：恵谷龍二会員ご夫妻)

- 石田官義君 栗谷川先生、本日は卓話よろしくお願ひ致します。
- 新井善久君 同上 牧野真樹君 同上
- 江原公平君 同上 小川隆則君 同上
- 恵谷龍二君 福山大学で話をさせて頂きました。
- 頃末英克君 スマイル会ラッキー券を一人取りました。11月19日娘の結婚式が無事行われました。
- 山本雅夫君 今日は、早退しません。
- 中務祺九大君 早退させて頂きます。

スマイル 31,000円

●プログラム ゲスト卓話 「関藤藤陰」 栗谷川 虹様



卓話中の栗谷川虹先生



関藤藤陰は、江戸時代後期に笠岡市吉浜(旧小田郡吉浜村)に生れた儒学者・政治家である。その生涯は、要約すると三つに分ける事が出来る。一期は、笠岡敬業館に学び、次いで京都で頼山陽に学んだ青年時代で、山陽は当時最も有名な学者詩人歴史家で、初めて国民文学としての歴史『日本外史』を書き大いに読まれた。藤陰はその愛弟子として、山陽に養子にと望まれたが、病に倒れた山陽を看病しつつ、山陽を助け未完の著作を補作完成し、臨終を看取った。

二期は壮年期の36歳以降で、西欧諸国が日本に開国を迫った幕末動乱期に、藤陰は、幕府老中・老中首座(現代の総理大臣に当たるか)を十四年間も務めた福山藩主阿部正弘の寵臣として、内政外交に正弘を助け北海道・カラフトまで二度も探検した。しかし、カラフト探検からの帰途、正弘病没の報に接する。

三期は、正弘の若い二人の後継者、正教・正方を補佐し、傳育(後見者)として、幕末維新の大動乱期に福山藩を導き、戊辰戦争の危機を切り抜け、福山を戦禍から救った老年期である。この事績にして関藤藤陰の名は故郷笠岡でさえほとんど忘れられ、近年一、二の歴史人物辞典に藤陰が収録されるようになったが、その記事は正確とはいえないものもある。藤陰が忘れられた理由も、主として三つある。

第一は、藤陰の人柄である。常に至誠を貫き、大事に携わっていても、おくびにも出さず、事が終わっても平然と何事もなかったような顔をしていた。だから子弟も周囲も、藤陰の事績をほとんど知らなかった。坂谷朗盧は、藤陰を「徳行(徳にかなった立派な行い)において備中第一の人物」と評している。

第二の理由は、名前の複雑な変化である。幼時孤児となって、六歳で石川家の養子となり以後生涯の大半は石川姓で、明治になって関藤姓に戻った。幼名元五郎、名は成章、字は君達、通称は淵蔵、和介、文兵衛と変わり、頼山陽の塾では関五郎と呼ばれていた。姓が三つ、名が七つで、これでは関藤藤陰という人物の生涯を一貫して捉えるのは困難である。忘れられた第三の理由は資料の亡失である。明治の廃藩置県で、旧藩主は華族となって東京に移住した。阿部伯爵家は家政が整わず、退隠していた藤陰に執事を依頼した。ところが東京移住のため、船便にして送った藤陰の荷物が海難に遭い、筆まめであった藤陰の記録書類は多くが失われてしまった。

★30分という制限があったため、先生にはかなり早口でお話頂きまして大変恐縮でした。郷土にこのような偉人がいたという事に今まで気づけず、またその奥ゆかしい人柄や聞き覚えのある地名などに親近感を覚え、あっという間の30分間でした。また、機会があれば、関藤藤陰という人物についてもっと知りたいと感じさせて頂いた素晴らしい時間となりました。栗谷川虹先生に感謝申し上げます。★

次週以降のプログラム&行事予定

- 12/10(日) 次期クラブR財団委員長研修会 14:00~16:00 ホテルグランヴィア岡山
- 12/11(月) おやじバンド忘年会 19:00~ 辻 与
- 12/15→17日(日)に変更の為取止め
- 12/17(日) 第3例会 クリスマス家族夜間例会 18:00~20:30 笠岡グランドホテル1F
- 12/21(木) 事務所年末ワックス掛けの為13:00より開局
- 事務所年末年始休暇 H29年12月28日(木)~H30年1月4日(木)
- 1/5(金) 第1例会 会員卓話「米寿を迎えて」 高田慎也会員